

令和5年度 第5回 都田南小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月19日（月） 15時30分から16時30分まで
- 2 開催場所 都田南小学校 ふれあいルーム
- 3 出席委員 石田 由紀子、長谷川 卓人、中安 和美、山本 昌美、野末 将秀
- 4 欠席委員 神間 智博、牧田 景子
- 5 オブザーバー 伊藤 賢典（都田協働センター）
- 6 学 校 鵜飼 和生（校長）、尾上 清（教頭）、鈴木 郁夫（生徒指導主任）、
谷野 文彦（CS担当教諭）、服部 美保（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 服部 美保
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、山本委員が本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- （1）令和6年度の経営方針について
- （2）学校運営協議会の自己評価について

11 報告事項

- （1）いじめ防止基本方針について
- （2）夢育やらまいか事業について
- （3）CSの活動について

12 会議記録

司会の谷野教諭から、委員総数7人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

協議事項

（1）令和6年度の経営方針について

- 議長の指示により、鵜飼校長から、令和6年度の経営方針について説明があった。
- ・都田南小学校の子供の実態と学習指導要領の指針、教育課程を踏まえて学校教育目標を設定する。「心豊かに たくましく 夢と希望を未来につなぐ 都南っ子」
 - ・目指す子供の姿としてこれまでは「知・徳・体」としていたが、3つに分けることをやめ、心身ともに豊かでたくましい子供の姿を目指していく。そしてこれらを実現させるため、学校経営目標を「子供、保護者、地域から信頼される学校」とする。委員から以下の発言があった。
 - ・子供の実態について。積極性に乏しいと感じる。田舎ならではのと思う。見方を変えれば優しいということ。（野末委員、長谷川委員、石田委員、中安委員）
 - ・積極性に欠けるからといって主体性に欠けるというわけではない。データをどうやって取るのか難しいため実態を把握しづらい。（山本委員）
 - ・グランドデザインのキャリア教育の部分にカラーでマークが付けられていて、とても見やすい。マークにも意味があり、分かりやすくよい。（石田委員）

- ・字の大きさや配置も工夫されていて、学校側の読んでほしいという気持ちが伝わる。素晴らしいと思う。(山本委員)
- ・都田の子は地元愛にあふれていると感じる。同時に外の世界も知る機会があるとよいと思った。(長谷川委員)

熟議の上、学校経営方針は承認された。

(2) 学校運営協議会の自己評価について

今年度の活動を振り返りとなる自己評価について、谷野教諭から説明があった。出席委員全員で内容を確認した。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

報告事項

(1) いじめ防止基本方針について

いじめ防止基本方針について、生徒指導主任の鈴木教諭から説明があった。来年度は、いじめ未然防止の取り組みとして、児童それぞれが自分の目標を立て11月に振り返る時間を作ることを考えている。

- ・いじめアンケートについて。最近、携帯電話でのトラブルもあると聞いている。SNSの質問項目も作ってほしい。(野末委員)
- ・この学校だけの問題ではないが、小学生の携帯電話普及率は年々増加している。見えない部分での問題になり、対応が難しい。保護者にはお子さんの携帯電話の管理をしてほしいとお願いをしている。(尾上教頭)
- ・やってはいけないことだと頭では分かっているが、実際に行動できる子は少ないと思う。一人一人に目標をもたせるのはとてもよいと思う。(石田委員)

(2) 夢育やらまいか事業について

夢育やらまいか事業について、尾上教頭から今年度の活動報告があった。出席委員全員で内容を確認した。

(3) CSの活動について

牧田委員に代わり、谷野教諭から近況報告があった。

- ・今年度は読み聞かせボランティアによるブラックライトシアター「ヘンゼルとグレーテル」を上映することができた。
- ・6年生の夢授業では、都田で活躍している6名に来校してもらった。
- ・2月23日に6年生対象の自転車講座が開催される予定。

その他連絡事項等

司会から、来年度の学校運営協議会の開催日程の報告があった。